

令和5年度 みどり豊かな森林環境づくり推進事業

川西町は、水田が広がる平野部からなだらかな丘陵地帯が連なり、吾妻、飯豊、蔵王、朝日の山々を遠望する恵まれた自然と豊かな緑に囲まれています。英国の旅人イザベラ・バードがまさに「アジアのアルカディア」と称賛した美しい町です。本町での令和5年度のやまがた緑環境税を財源とした山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業による取組みを紹介します。

①下小松山の松枯れ材のチップ処理



◇活動内容

- 4月9日(日)～10月15日(日)
- ・地域住民参加
 - ・景観を損ねている松枯れ集積材のチップ処理
 - ・散策路へのチップ撒き

◇活動の成果

景観を著しく損ねている松枯れ集積材が目立たなくなり、景観美化が図られた。今後も継続して実施し訪れる人にきれいな里山景観を楽しんでほしい。

②地域住民による環境保全活動



◇活動内容

- 5月6日(土)～10月29日(日)
- ・地域住民参加
 - ・下小松、内山沢で倒木処理や下刈り、落ち枝拾い など

◇活動の成果

自主的かつ継続的、計画的に活動を展開し、地域住民主体の地域に根差した森づくり活動ができた。

③希少植物の保護・野生動物との共生に関する学習会



◇活動内容

- 6月14日(水)
「里山昆虫観察会」
10月8日(日)
「きのこ鑑定会」
など

◇活動の成果

希少生物・野生動物との共生・共存できる社会の構築に向け、学習会を通じて、地域住民と理解を深められた学習会ができた。